

設置
指定作業場 届出書
~~変更~~

〇年 〇月 〇日

港区長様

住所 東京都港区芝公園〇-〇-〇

氏名 有限会社 港 駐車場

(法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

代表
者印

㊞

第89条
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の規定により、関係書類を添えて、

~~第90条~~
次のとおり届け出ます。

既設置番号等	設置番号・年月日	第 号	年 月 日
	変更事由	1 指定作業場の種類	2 作業の方法 3 建物・施設の構造又は配置 4 ばい煙等の防止の方法
指定作業場の名称	みなと 駐車場		
指定作業場の所在地	東京都港区芝公園〇-〇-〇		
指定作業場の種類	自動車駐車場	病院にあっては病床数	床
地域等	用途地域	水域	
	商業地域	(下水道)	
自動車の出入口が接する道路の幅員	東側 7.0m 南側 10.0m	50メートル以内の学校・図書館・病院・診療所・保育所・特別養護老人ホームの所在位置	△別紙()のとおり
作業時間	0時から 24時まで(24時間)		
工事着工予定	〇年 〇月 〇日	工事完成予定	〇年 〇月 〇日
従業員数 (常用雇用者数)	〇人 (〇人)	廃止予定	年 月 日
連絡先	所属 〇〇〇部〇〇課	電話番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇	
	氏名 港 太郎	ファクシミリ番号 〇〇〇〇-〇〇〇〇	電子メールアドレス
※受付欄			

備考 1 ※の欄には、記入しないこと。

- △印の欄には、届出書に添付する各別紙に一連番号を付けた上、該当する別紙の番号を記入すること。
- 変更届として使用するときには、「指定作業場の名称」及び「指定作業場の所在地」以外の欄には、変更のある欄のみ記入すること(添付する別紙についても同じ。)
- 「指定作業場の種類」の欄には、条例別表第2に掲げる指定作業場のうち該当するものを記入すること。
- 「用途地域」の欄には都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域を、「水域」の欄には条例別表第7-4の部の付表の水域細区分の欄に掲げる水域を記入すること。
- 「診療所」は、患者の収容施設を有するものに限る。

敷地・建物の状況	建物・施設の配置	※別紙1～別紙2のとおり				
	敷地面積 (m ²)	12, 595. 60 m ²				
	作業場の棟別構造・面積	棟の名称	みなとタワー			
		用途	住宅 駐車場			
		階数	地上49階、塔屋2階 地下1階			
		構造	鉄筋コンクリート造			
建築面積 (m ²)		4, 375. 35m ²				
作業場面積 (m ²)	6, 300m ² (15m ² ×420台)					
主たる施設の能力等	種類	機械式駐車装置 (エレベーター方式)	平面自走式			
	公称能力	420台	10台			
	動力 (kW)	最大30kW (昇降装置)				
	台数	6台				
	別紙番号					
	構造・使用の方法	※別紙3のとおり				
事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質						
作業の方法	機械式駐車 (入庫) 出入り口横に設置された操作盤の操作により、駐車するパレットを呼び出す。乗降場所に呼び出されたパレットに駐車し、所定の操作を行うと、車を載せたパレットを所定の場所に格納する。 (出庫) 出入り口横に設置された操作盤の操作により、車を格納したパレットを呼び出す。乗降場所に呼び出されたパレット上の車に乗車して退出する。所定の操作を行うと、空となったパレットを所定の場所に格納する。					
公害防止の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都の条例で、駐停車中のエンジン停止が義務づけられています。場内ではアイドリング・ストップを実行してください。 ・ドアの開閉は静かに行うこと。 ・その他、近隣の迷惑となるような騒音について注意する。 以上について、掲示板及び契約書に記載する。					

備考 1 「建物・施設の配置」の欄及び「構造・使用の方法」の欄の別紙は、施行規則別記第16号様式の別

紙のうち、該当する様式を使用すること。

2 「事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質」の欄には、条例別表第3の各号に掲げる物質又は別表第4の各号に掲げる物質のうち事業場で取り扱っているものを記入すること。

自 動 車 駐 車 場
 自 動 車 タ ー ミ ナ ル
 ガソリンスタンド、液化石油ガススタンド、天然ガススタンド
 自 動 車 洗 車 場

収容台数・停留台数 ・ 同時給油台数 ・ 洗車台数	総数	420台+10台	大型車	
			中型車	420台+10台
			小型車	
一日の出入台数	400台			
貨物の種類				
洗浄機の型式			原動機の定格出力	
貯蔵タンクの基数			貯蔵総量 (単位)	(kℓ・t・m ³)
各貯蔵タンク毎の 貯蔵物質名	タンクの内容積等 (単位)	炭化水素系物質の排出防止設備		
		設備の有無	設備の種類	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
	(kℓ・t・m ³)	有 ・ 無	1 ベーパーリターン 2 その他()	
敷地内建物及び施設の配置並びに自動車の通行経路図				

- 備考 1 指定作業場の種類ごとに、該当する欄のみ記入すること。
 2 この様式各欄に記入しきれないときは、図面、表等を利用すること。
 3 貯蔵物質が液化石油ガスの場合、「タンク内容積等」欄には重量で記入すること。